

ゼファー400/χ リヤブレーキタイプ1リコール対策部品取付説明書



リコール対応のご説明

●問題が起こる状況

- 1、長い上り坂でリヤブレーキを使用して何度も発進と停止を繰り返した場合
- 2、通常走行時でもリヤブレーキで連続してロックさせるような強いブレーキを使用した場合

●問題の現象

フレーム側にクランプ止めしているトルクロッドマウントが過大なブレーキの反力により動いてしまう可能性がある

●対策

上記問題を改善する為、下図①～④のようにフレームにクランプ止めにて固定するトルクロッドマウントに回り止め用のイモネジを新設し、これを締め付けることで回り止めの役割として確実に固定させる



画像①



画像②



画像③



画像④（今回はこの部分のみ交換いたします）

リコール対応のご説明

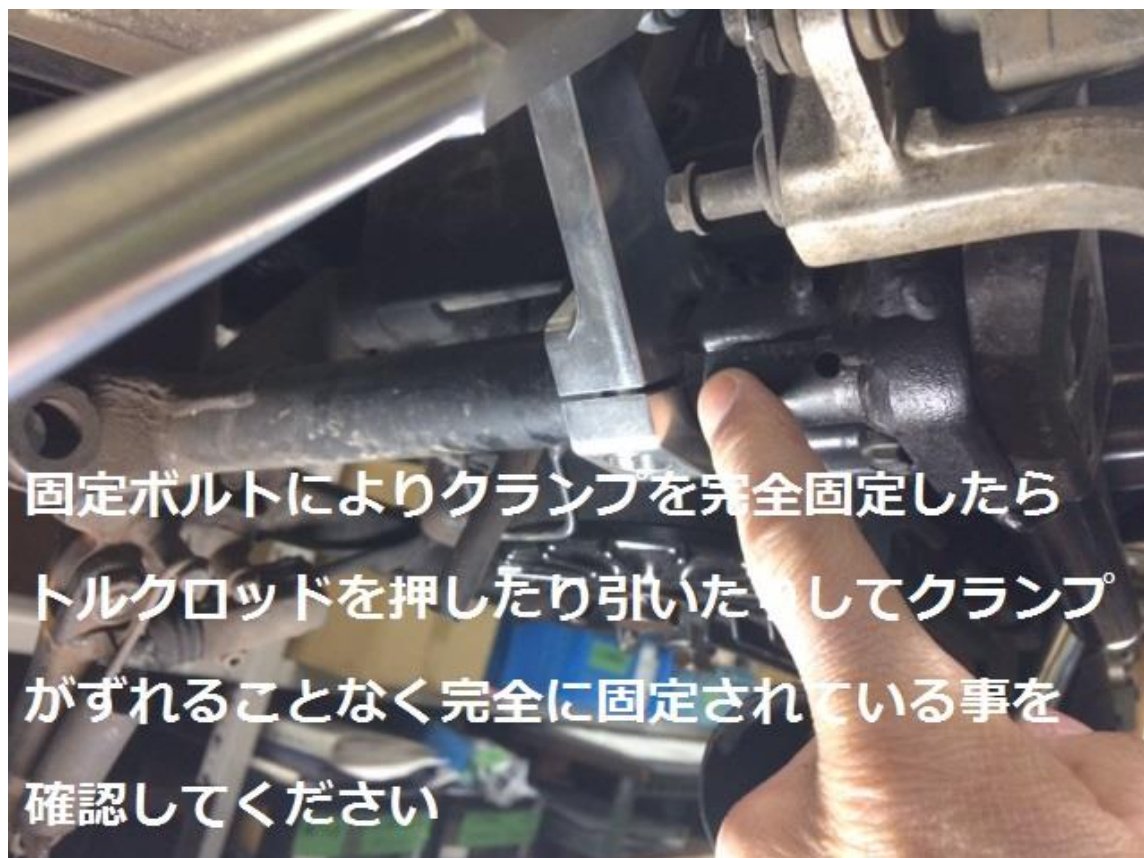


画像④の部品を交換する為、集合部以降のマフラーを取り外します



上記画像のようにすでにトルクロッドマウントクランプが装着されていますので画像④の部分だけ対策部品に交換します

リコール対応のご説明



対策部品のイモネジを固定し、トルクロッドを強く押ししたり引いたりしてもクランプ本体が動かないか確認してください、以上で対策完了です。

最後に

◎取り付け完了後はすぐに走行せずに必ず今一度すべての交換箇所の点検と、確認を行ってください。

点検を怠ると重大事故を招く恐れがありますので最後までしっかりと点検、確認をしてから試走して下さい。

◎お取り付けする上での分からないところや不安な部分などなかったでしょうか？

商品の性格上、誤った知識による取り付けや組間違いなどにより重大事故を引き起こす恐れがあります。

取り付け時のご不明な点や不安な部分がある場合はご自分で解決しようとせず必ずすぐに当店までご連絡ください、安全確実に取り付けできるよう対応させていただきます。

※ご注意※(必ずお読みください)

弊社の製品はすべて以下のことを前提としています。御熟読の上、ご理解頂きますよう宜しく御願いたします。

◎取り付けは確かな技術及び知識を持ったメカニックにより行われること

◎商品は目的に合った正しい取り付け取り扱いが行われていること

◎道路交通法、道路運送車両法を厳守すること

◎運行前点検、保守整備を行うこと

上記の内容の取り付け及び取り扱いが守られない場合において起こったトラブルに関する商品の品質保証、整備費用やお車をご使用できなかった事による不便さ及び損失など商品以外のどのような事柄に対しても責任を負いません。あらかじめご承知おきください。

末永いご使用と、ご満足を中心より熱望しております。

スペックエンジニアリング

730-0825

広島県広島市中区光南5丁目3-12

TEL (082)543-6377

FAX (082)543-6388